

議案質疑

質問 平成21年度予算案では、現在の市民生活の状況をどのように分析し、そして、どのような施策として反映しているのか。

答弁 ……財政課長

100年に1度の経済危機が叫ばれる中、本市は非常に厳しい財政状況にあります。が、直面する事態に即応すべく、投資的経費の増額を図っています。

さらに、国の第2次補正予算に伴う地域活性化・生活対策臨時交付金を活用するため本市の平成20年度補正予算計上分を含めると、さらに大幅な投資的経費の増額となっており、雇用や地域経済の活性化に寄与できるものと考えています。

今後においても、景気動向や雇用情勢の推移を見守りつつ、国全体の経済政策の動向や本市の状況など諸条件を勘案しながら、より大きな財政出動が必要と判断する場合には、補正予算等により積極的に対応していきたいと考えています。

質問 中讃保健医療圏の医療体制の見通しと市立病院の位置づけについて、現在、市はどう考えているのか。

答弁 ……市立病院事務局長

県においては、現在、第五次香川県保健医療計画を策定しています。

この計画は、各地域において切れ目のない医療の提供を実現することにより、良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を図ることを基本理念としており、さらに、がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病の4疾病に関する医療連携体制の構築と、小児医療・周産期医療・救急医療・災害医療・僻地医療の5事業について、それぞれの状況を踏まえた対策の推進を求めています。

今後、この4疾病・5事業等の対策を推進する中で、坂出市や中讃保健医療圏の中で何が不足し、市立病院が公立病院として医療連携体制のどの部分を担うのかについて、調査・研究していかなければならぬと考えています。

陳情書

- 医療・介護・福祉など社会保障の拡充を要請する陳情書について
- 坂出市における妊産婦歯科保健事業の実施について（要望書）
- 「所得税法第56条の廃止」の意見書採択をもとめる陳情書
- 「気候保護法（仮称）」の制定を求める意見書の提出について

3月定例会で 同意した人事案件

◎ 坂出市監査委員
本多 聡



会議日程

- ◆ 2月臨時会
 - 10日 本会議（提案説明）
（質疑・討論・採決）
- ◆ 3月定例会
 - 2日 本会議
（施政方針・提案説明）
 - 3日 委員会（議会運営）
 - ～ 休会
 - 5日 本会議「一般質問（個人）」
 - 6日 本会議「一般質問（個人）」
 - 7日 休会
 - 8日 休会
 - 9日 本会議「一般質問（個人）」
 - 10日 本会議
（議案質疑・委員会付託）
 - 11日 委員会（議会運営）
委員会（総務消防）
委員会（教育民生）
 - 12日 委員会（環境経済）
委員会（都市建設）
 - 13日 休会
 - ～ 休会
 - 16日 委員会（議会運営）
 - 17日 休会
 - 18日 本会議総会
本会議（委員長報告）
委員会（病院特別）
委員会（質疑・討論・採決）
 - 19日 本会議総会

編集後記

「かわら版」は、日本最古の印刷された報道印刷物と言われている。それまでは、読売、または辻売り絵双紙・絵双紙と呼ばれていたようである。

その内容は、講師師よろしく事実を針小棒大、面白おかしく書きたてる。そのコンセプトは、読者の興味を引き、買ひ気を引き出すことにつぎる。

市議会だよりは「かわら版」であつてはならない、と私は常に思う。議会のありさまを「ありのまま」「何事も付け足さず・隠さず」「偏らず公平に」…編集には、私意を交えず、淡々と当たるべしと心得ている。故に「かわら版」の如き面白みは望むべくもないが、真実の冷徹さが読む市民に伝われば、それで充分と思つている。

（藤川 亘）
議会だより編集委員会
委員長 副委員長
村井友信 吉田耕一
野角満昭 若杉輝久
藤川 亘